

昆虫の鉄人 “ おけら ” に出会いました！

職員室前の原っぱ(?)で、草取りをしていたら、久しぶりに土の中にいた「おけら」に会いました。アンパンマンの作者である やなせ たかし 氏が作詞をした「手のひらを太陽に」という曲の1番の歌詞に登場するオケラです。

「～ 手のひらを太陽に すかしてみれば 真っ赤に流れる ぼくの血潮 ミミズだって オケラだって アメンボだって ～」というフレーズで3種類の生き物が登場します。しかし、ずいぶんマニアックな3種ですね。2番の歌詞では「トンボ、カエル、ミツバチ」と、すこしメジャーになりますね。ところでこの6種類の生物のうち、ミミズは環形動物、アメンボ・トンボ・ミツバチは昆虫、カエルは両生類ですが、「オケラ」って何者でしょうか？ 見たことがありますか？



図鑑にのっている正式な名前(標準和名)は「ケラ」で、土の中に住む昆虫です。頭は「ザリガニ」のようで、前足は「モグラの手」のようになっていて、土をかき分けやすい形をしています。英名は Mole Cricket で、直訳すると「モグラコオロギ」になるそうです。たしかに体はコオロギのようで、なんとも面白い昆虫です。

分類は、昆虫綱バッタ目コオロギ上科ケラ科で、大きくいてコオロギの仲間で、同じように翅をすり合わせて「ジージーー」と鳴きます。世界中には今のところ 70 種類ほどいますが、日本には全国にいますが、一種だとされています。(研究が進めば違うかも?)

基本は土の中で生活していますが、4枚の翅がありしっかり飛ぶこともでき、地上も素早く動き回ります。水にも浮いて、泳ぐのも得意だそうです。雑食で、根や種、他の昆虫にミミズまで何でも食べる元気者で、まさに昆虫の鉄人というところでしょうか。



捕まえて持ち上げると、モグラの手のような前足を胸の前で開いて、可愛くお手上げのポーズをします。なかなか愛きょうのある昆虫ですので、今度ボランティア活動で草取りをするときなどで、探してみてください。



地面に戻したら、あっという間に穴を掘って逃げていきました。本当に、昆虫の穴掘り名人です。

問 一文無し(お金がない状態)のことを「おけらになった」と表現しますが、昆虫のオケラが語源という説があるらしいです。どんな理由なのか調べてみよう！